

日本祭りで各県名産品を

『日本列島食べ歩き』

エムアン佐々木社長が全国に呼びかけ

今年、県連日本祭り各県の名産品販売ブースを設ける企画「日本列島食べ歩き」(仮称)が始まっている。昨年11月、ビジネス拡大を目的に開催した健康食品会社「エムアンドエム」(秋田市)の佐々木正光社長と、秋田県人会の会合でアイデアが生まれ、12月の県連理事会で正式実施が決まった。今後は全47都道府県に呼びかけを行い、今年中に参加企業と出品商品のリストをまとめる予定だ。「北海道から沖縄まで日本のうまいものを紹介したい」と張り切る。実現すれば、大きな目玉となること間違いなしだ。

コロナアの要望も募る



佐々木社長

貿易促進アドバイザーでもある佐々木社長は、国内に埋もれた商品の海外輸出の推進に努めている。同社の主な販売先も日本国外だ。「海外進出したい人は、すでに秋田県庁、秋田

市役所、秋田県貿易振興協会、秋田市貿易関連企業連絡協議会へ連絡し、「好感度を得ている」と話す。

同祭りの会場、イミグラントス展示場入り口左手の28ブース(1ブース12平米)はすでに確保済み。出来るだけ多くの企業に参加を募り、実演販売できない企業からは同社長が、一括して商品を引き受け、各県人会に届けるという。

更に、同社では日本酒も製造しているため、日本全国4千の蔵元にナ、等多くの市長らも出席した。

山田会頭と沼田総領事の挨拶及び夕食後は、特別出演のシンシア・アポリア、山田ひろこさんによる琴の演奏、オペラソプラノ歌手の奥山あきさんによる独唱が披露され、会場を魅了した。

山田会頭は、「昨年の忘年会で名井良三前総領事と約束した「挨拶は日本語で」を守り、今年もたどたどしい日本語で挨拶して会場の雰囲気と和らげた。

山田会頭は来年、伯国北部の会社の代表として初めて、全国スーパーマーケット協会(ABRAS)の会長に就任する。「これは、パラの日系協会や日系の会社

と連絡先は佐々木社長(Eメール: takasaki@handu-aki.com)、もしくは秋田県人会(11-5573-4107)まで。

「第41回コロナアかるた会」(黒田貞徳代表)が6日午後1時から、鳥取交流センター(R. Dona Cesaria Paesandes, 329)で開かれる。会費は一人5レアルで一品持ち寄り。「同好者の参加を歓迎している」と同会は呼びかけている。

「エストラ組」ハシズメ・アキオ、フクザワ・ノブオ、シムラ・アリツセ。「A組」コジマ・セルジオ、モリオカ・ヒロミチ、アキヤマ・ケイイチ。「B組」フクザワ・アキラ、カトウ・マサヨシ、オガワ・トオル。「C組」ムカイ・マサアキ、カキノハラ・マルコス、ナカソネ・セイシン。「ボー

「大耳小耳」今年、県連日本祭りでの新企画「日本列島食べ歩き」。発案者の佐々木正光・エムアンドエム社長は、県連や秋田県人会との議論からも、多くの「世が「生きてる間に日本に頑張ってるほし」との想いがあることを感じたという。「これ

から伸びていく国ブラジルを、県人会を通して母国とつながれば日本も伸びる」と、県人会とタッグを組んで日本を盛り立てる。

行ったが、ポウザータの宿泊予約に「苦労した。予約のメールを度々送るが返事が来ず、ようやく連絡を取れ「安心かと思いきや、当日確認の電話をするリストに名前がなかった。全く旅疲れもなかった。13回目となる歳末寄付として、サンパウロ日伯援護協会など日系福祉6団体に1万9千レアルの寄付を行った。援護本部に25000レ、懇の園に25000レ、やすらぎホームの希望の家、こどものそらの、パラナ州マリンガの和順会にそれぞれ2千レが贈られた。

「おーりゃ」昨年、若は世界終末論で賑わった。マヤの暦が12月21日で終わることから浮上した人類滅亡説だ。大人になるとこの手の話は動じなくなるが、それでもUFOが頻出すると言っている。宇宙船による救出を待つ人々が急増したという。聖母マリアが昇天したというトルコの小村には聖地を求め約6万人が殺到したという。かく言うコラムも20日の夜、近所であったグループで参加してみたい。「新たな時代がやってくる」と聞いて興奮すること10分。しかしやっていたのは1年分の疲れ。新たなエネルギーのお陰か否か、熟睡の末爽やかな気分が目覚めた。

結局深夜0時を過ぎても世界はいつもの通り。そこで、はたと考えた。世界の破壊はどの国の時を基準にやってくる？ それぞれ自国を基準にヒヤヒヤしていたが、やっぱり基準はマヤ？ (阿)

忘年会に2百人、盛大に

「パラ州ベレン」が参加する盛大な忘年会(山田フェルナンデス)が、山田フェルナンデス(山田)の交友の「忘年会」を、12月7日午後8時よりベレン市内ホテルで開催した。青年部役員や職員の奮闘で、役員はじめ会員の家族及び招待客約200人が参加する盛大な忘年会となった。

沼田行雄・在ベレン総領事、大岩玲首席領事、阪野真司領事、奥野正樹副領事、吉田仁副領事、山田純一郎・商議所名誉会長、沼澤末男アマゾン連邦農科大学長夫妻、生田勇治会長(汎アマゾン

二ア日伯協会)、及川定二(日伯援護協会)、山田会頭(サンタヤサマリ市市長)、上杉サントラ市市長、イガラツベ・アス(サンタヤサマリ市市長)、火浦セルジオ市副市長、小川レナト副市長(バルカレ

山田会頭は、「昨年の忘年会で名井良三前総領事と約束した「挨拶は日本語で」を守り、今年もたどたどしい日本語で挨拶して会場の雰囲気と和らげた。

山田会頭は来年、伯国北部の会社の代表として初めて、全国スーパーマーケット協会(ABRAS)の会長に就任する。「これは、パラの日系協会や日系の会社

と連絡先は佐々木社長(Eメール: takasaki@handu-aki.com)、もしくは秋田県人会(11-5573-4107)まで。

「第41回コロナアかるた会」(黒田貞徳代表)が6日午後1時から、鳥取交流センター(R. Dona Cesaria Paesandes, 329)で開かれる。会費は一人5レアルで一品持ち寄り。「同好者の参加を歓迎している」と同会は呼びかけている。

「エストラ組」ハシズメ・アキオ、フクザワ・ノブオ、シムラ・アリツセ。「A組」コジマ・セルジオ、モリオカ・ヒロミチ、アキヤマ・ケイイチ。「B組」フクザワ・アキラ、カトウ・マサヨシ、オガワ・トオル。「C組」ムカイ・マサアキ、カキノハラ・マルコス、ナカソネ・セイシン。「ボー

「大耳小耳」今年、県連日本祭りでの新企画「日本列島食べ歩き」。発案者の佐々木正光・エムアンドエム社長は、県連や秋田県人会との議論からも、多くの「世が「生きてる間に日本に頑張ってるほし」との想いがあることを感じたという。「これ

から伸びていく国ブラジルを、県人会を通して母国とつながれば日本も伸びる」と、県人会とタッグを組んで日本を盛り立てる。

行ったが、ポウザータの宿泊予約に「苦労した。予約のメールを度々送るが返事が来ず、ようやく連絡を取れ「安心かと思いきや、当日確認の電話をするリストに名前がなかった。全く旅疲れもなかった。13回目となる歳末寄付として、サンパウロ日伯援護協会など日系福祉6団体に1万9千レアルの寄付を行った。援護本部に25000レ、懇の園に25000レ、やすらぎホームの希望の家、こどものそらの、パラナ州マリンガの和順会にそれぞれ2千レが贈られた。

「おーりゃ」昨年、若は世界終末論で賑わった。マヤの暦が12月21日で終わることから浮上した人類滅亡説だ。大人になるとこの手の話は動じなくなるが、それでもUFOが頻出すると言っている。宇宙船による救出を待つ人々が急増したという。聖母マリアが昇天したというトルコの小村には聖地を求め約6万人が殺到したという。かく言うコラムも20日の夜、近所であったグループで参加してみたい。「新たな時代がやってくる」と聞いて興奮すること10分。しかしやっていたのは1年分の疲れ。新たなエネルギーのお陰か否か、熟睡の末爽やかな気分が目覚めた。

結局深夜0時を過ぎても世界はいつもの通り。そこで、はたと考えた。世界の破壊はどの国の時を基準にやってくる？ それぞれ自国を基準にヒヤヒヤしていたが、やっぱり基準はマヤ？ (阿)

贈られたゼッケンを身につける参加者ら

大宮デジタルがボールなど奇贈

4年連続で聖市クラブに

国士館マレット愛好会

GB連合が恒例歳末寄付

日系3人目の陸軍将官

一周忌法要 案内状

SAŁÃO DE BELEZA

PERFUMARIA TAKEO

quantum

Dinho's

日系コロニアの皆さまへ

毎週金曜日に、寿司と刺身をどうぞ!

毎週水曜日に、テザートまで含めた

AL. SANTOS, 45 - 3016-5333

内山が統一、河野ら新王者

井岡、最短の2階級制覇 ボクシング世界戦5試合



6度目の防衛に成功し、ベルトを肩から掛けてガッツポーズする内山高志

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

井岡は11戦全勝(WBA)でミニマム級に続く2階級制覇を達成し、叔父の井岡弘樹と亀田興毅(亀田)の22戦目を更新する日本選手最短記録を樹立した。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】プロ野球の巨人や米大リーグのヤンkeesで活躍した松井秀喜選手(38)が引退を正式に発表し、米国でも強打者として認められた。

【共同】プロ野球の巨人や米大リーグのヤンkeesで活躍した松井秀喜選手(38)が引退を正式に発表し、米国でも強打者として認められた。

【共同】プロ野球の巨人や米大リーグのヤンkeesで活躍した松井秀喜選手(38)が引退を正式に発表し、米国でも強打者として認められた。

【共同】プロ野球の巨人や米大リーグのヤンkeesで活躍した松井秀喜選手(38)が引退を正式に発表し、米国でも強打者として認められた。

【共同】プロ野球の巨人や米大リーグのヤンkeesで活躍した松井秀喜選手(38)が引退を正式に発表し、米国でも強打者として認められた。

【共同】プロ野球の巨人や米大リーグのヤンkeesで活躍した松井秀喜選手(38)が引退を正式に発表し、米国でも強打者として認められた。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。



プロ11戦目で2階級制覇を果たし、ベルトを肩に笑顔の井岡一翔

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】プロ野球の巨人や米大リーグのヤンkeesで活躍した松井秀喜選手(38)が引退を正式に発表し、米国でも強打者として認められた。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

【共同】ボクシングの世界戦5試合各12回戦は12月31日、東京都の大田区総合体育館で3戦、大阪市のボクシングセンターで2戦が行われ、世界ボクシング協会(WBA)ライトフライ級王座決定戦で同級2位の井岡一翔(井岡)が同級5位ホセ・ロドリゲス(メキシコ)に6回TKO勝ちした。

ニッケイ新聞
EDITORIA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.
Rua da Glória, 332 - Liberdade
CEP 01510-000 - São Paulo - SP
Telefone: (11) 3208-3977
Fax: (11) 3341-6476
www.nikkeishimbun.com.br

Director Presidente: Raul M. Takaki
Jornalista Responsável:
Takao Miyagui - MT 15.167-SP
Redator: Masayuki Fukasawa

Redação: nikkeybr@nikkeishimbun.com.br
Assinatura: nikkeishimbun@yahoo.com.br
Publicidade: anuncio.nk@hotmail.com

Periodicidade: Terça-feira à Sábado
Preço Assinatura:
R\$ 540,00 (Anual) / R\$ 300,00 (Semestral)